

あきた Biz 12

2022
December
Vol.587

祝

21世紀商工会グランプリ受賞!



NHKホールにて全国連森会長より賞状を受け取る県連合会大森会長

「令和4年度21世紀商工会グランプリ」受賞あいさつ

秋田県商工会連合会 会長 大森 三四郎



去る11月10日に東京NHKホールで行われた「商工会全国大会」において、秋田県商工会連合会及び県内21商工会が取り組んだ「商工会創生プラン」が、今年度最優秀商工会に贈られる「21世紀商工会グランプリ」に輝きました。

「商工会創生プラン」は平成29年度、村岡淑郎前会長と松浦春男元専務理事が10年先を見据えた商工会のあるべき姿の実現計画として県内商工会に提唱し、その後令和3年度まで商工会組織が一丸となって推進しました。

この度の受賞は、本プランにおいて、コロナ対策や事業承継など個別企業支援を強化したことをはじめとして、会員増強、財政基盤強化、人材育成など総合的な商工会活動強化が高く評価されたことによるものです。

この栄誉を、全県21商工会の皆様と分かち合うとともに、次なる5年計画である「商工会成長プラン'22-26」の推進に一層努力する決意を新たにし、お礼の言葉といたします。

誠にありがとうございました。

「商工会創生プラン」が全国大会で表彰されました

この度、全国商工会連合会が実施する「優良商工会・都道府県商工会連合会顕彰事業」において、「商工会創生プラン」が本顕彰の最上位であるグランプリを受賞しました。

表彰式は、NHKホールで開催された「第62回商工会全国大会」で行われ、全国の商工会関係者約2,400名が見守る中、大森会長が賞状を受領しました。

この顕彰事業において県内の受賞は初であり、また、商工会と県連合会が一体となって表彰されたのは全国で初めてのケースでした。



21世紀商工会グランプリとは

商工会法施行50周年を記念して2012年に創設された表彰制度で、職員の資質向上、巡回訪問の推進等において顕著な事業実績をあげている商工会又は県連合会を顕彰することを目的とし、今年で11回目となり、毎年多くの商工会が申請しております。

評価のポイント

平成29年4月から、10年先を見据えた商工会のあるべき姿を実現するため、県連合会・商工会が一体となり「商工会創生プラン」に取り組んだ結果、大きな成果を挙げたことが評価されました。

○商工会の本来機能である個社支援の強化

巡回強化をベースに、秋田県最大の懸案である事業承継を推進しました。

→事業承継計画845件を策定し、その内284件の承継を実現しました。

○将来の企業支援の担い手となる人材の育成

評価、処遇、能力開発のトータル人事制度を確立し、職員のやる気を引き出しました。

→評価を処遇に反映する仕組みを導入したことで、9割以上の職員が個々の業績目標を達成しました。

○商工会運営基盤の強化

将来予測に基づく長期財政運営計画を実践し組織基盤を強化しました。

県内21商工会の各種引当金総額を5年間で倍増させ、1億円を達成しました。

今後の展開

この創生プランを継承し、今年4月にスタートした「商工会成長プラン'22-26」では、「創生から成長へ」を合言葉に個社支援だけでなく地域経済活性化まで商工会の活動範囲を広げ、現在21商工会で取組を進めています。



受賞記念懇談会での菅前内閣総理大臣



国・県・市町村との連携による事業者支援等の強化・拡充と地域経済活性化を目指す

商工会成長プラン推進全県大会で要望を決議

10月24日(月)、秋田キャッスルホテルにて、関係機関や商工会役職員等約130名が集い「令和4年度商工会成長プラン推進全県大会」を開催しました。

大会では、県内21商工会と県連合会が、「商工会成長プラン'22-26」の着実かつ実効ある推進を通じ、地域事業者への支援の充実強化を図り、事業者が可能性を切り拓いていけるよう、次の重点推進事項とそれを実現するための要望について、満場一致で決議しました。



商工会成長プラン推進全県大会

重点推進事項

1. 急激な経営環境の変化に対応する事業者への支援の拡充

コロナの影響や原油価格の高騰など、経営環境が激変する中で、事業の維持に懸命に取り組む事業者を守ります。

<主な要望>

- ・経営コストの上昇を緩和する一時支援金の創設
- ・燃料油価格激変緩和対策事業の継続
- ・国、県、市町村の融資制度を利用する事業者の条件変更や借換え需要に対する柔軟な対応
- ・インボイス制度の導入延期
- ・プレミアム付き商品券、飲食券発行事業、宿泊助成事業等の継続
- ・持続化補助金の補助限度額の拡充(50万円→100万円)、補助率の引上げ(3分の2→5分の4)

2. コロナ禍を乗り越え戦略的に挑戦する事業者への支援の強化

時代の変化に対して、持ち前の自己変革力を活かし、新たな取組を続けている事業者を後押しします。

<主な要望>

- ・事業承継に特化したマル経融資制度の創設や、M&A支援事業の拡充
- ・若手経営者等IT推進人材育成事業の創設

3. 地域の新たな可能性を切り拓く多様な連携の推進

事業者が経営の維持や事業の成長発展に取り組みやすい環境を整備します。

<主な要望>

- ・農商工等連携事業計画の実施を後押しする補助制度の創設
- ・再生可能エネルギー関連企業と地元企業との協力体制構築の支援

4. 「商工会成長プラン'22-26」の着実かつ一体的な取組の推進

地域経済活性化のために各商工会が創意工夫して取り組む独自戦略の実現や、革新的な取り組みに挑戦する事業者を後押しします。

<主な要望>

- ・「商工会成長プラン」の「独自戦略」実現のための支援策の創設

祝 令和4年秋の叙勲 旭日単光章

北秋田市商工会長 藤岡 茂憲 氏

この度、令和4年秋の叙勲において、北秋田市商工会長藤岡茂憲氏が栄誉に浴されました。栄えあるご受勲を祝し、謹んでお喜び申し上げます。一層のご活躍を祈念いたします。



地域経済活性化を目指して【商工会成長プラン'22-26】独自戦略

県北地区：三種町商工会

独自戦略1 三種町環境変化への挑戦

洋上風力事業等の新たな産業に関連する事業への参入を促進するため、情報収集や事業者向けの研修会を実施します。

また、地域通貨等を活用した地域経済活性化策について事例研究し、行政や関係機関と連携した取組を検討します。

独自戦略2 デジタル技術を活用した三種町の競争力強化

じゅんさい産業の活性化・地場産品の販路拡大を図るため、デジタル技術を活用した課題解決策を調査研究し、関係団体や事業者へ活用提案を行います。また、巡回実態調査の結果を基に、ICT導入計画策定や実行支援を行い、事業所のデジタル化を後押しします。



研修で成瀬ダムを視察

中央地区：にかほ市商工会

独自戦略1 “ものづくり”を起点とした「にかほ市経済」における好循環の推進

にかほ市外の企業との商談機会等の創出による需要拡大に向けた、いちじく等の地域資源や工業集積地ならではの結集した技術力を活用した高付加価値商品・製品の販路拡大等につながる取組を支援します。

また、事業者のデジタル化を促進し、生産性向上や市場拡大等の機会創出に取り組めます。

独自戦略2 コミュニティビジネスによる「にかほ市」の内需拡大の推進

にかほ市内の事業者間連携による当市経済の内需拡大を生み出すビジネス機会の創出や、市内産品のブランド化等による市場拡大に取り組めます。

また、出前商店街等の地域密着型事業の推進と新たなコミュニティビジネスの取組により内需拡大を目指します。



商談会出席企業のPR動画撮影

県南地区：羽後町商工会

独自戦略1 地域資源を活かした羽後町ブランドの確立

ユネスコ無形文化遺産登録が待たれる「西馬音内盆踊り」、県内有数の来客数を誇る「道の駅うご」など羽後町特有のブランド力を活かした地域活性化を図ります。

また、既存特産品のブラッシュアップ、新商品開発を支援し販路開拓につなげます。

独自戦略2 地域連携・情報発信強化による羽後町の賑わい創出

地域内外団体と連携した地域活性化に取り組み、新たな観光メニュー開発による町の賑わいを創出します。

地域内事業所の魅力を発信するため「まち記者」を育成し、独自の視点でデジタルガイドブックに掲載します。



「まち記者」育成講習会

広告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る!
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の
補償

「病気」の
補償

「がん」の
補償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円(会費を含む)